

# 社労夢ユーザーへの現場取材

～「社労夢」(社労夢シリーズ製品・サービス)をもっと深く知りたい～

10年で従業員が倍以上に!その安定成長を支える社労士業務に特化した「社労夢」の機能活用!



## 社会保険労務士法人 ハーモニー 代表社員 徳永康子先生 / 社員 森本哲郎先生

**中企団職員:** まず、先生の事務所の概要をお伺いできますか。

**徳永先生:** 社会保険労務士法人ハーモニーは、個人事務所の延長ではなく、経営理念を実現する24名の組織です。そのためには経営者として、職員のことを考えて、伸ばしていくことが大切だと考えています。当法人では、千葉県で2番目に「プラチナくるみん」を取得しました。また現在「グッドキャリア企業アワード」に応募をするなど、職員の教育に力を入れています。



**中企団職員:** 随分、職員がいっぱいいますね!顧問先は何社くらいなのでしょう?

**森本先生:** 大体250社くらいになります。近年、右肩上がりに顧問先が増える反面で、その分大量な手続きが発生しています。それを早く正確に対処していくことが、今後の安定的な関係を築くための基礎として重要なことと考えております。そこで組織として複数名で、手続きを効率的に進め、共有し管理できる「社労夢ハウス」の電子申請の機能は不可欠なものとなっています。

**中企団職員:** では、その「社労夢ハウス」は、いつ頃導入なさったのでしょうか?

**徳永先生:** 10年くらい前になります。まだ、職員が7名くらいの時だったでしょうか。知人の先生に紹介を受けたのがきっかけです。これからは、電子申請・クラウドなどのシステムを積極的に導入する必要があると考えて、導入を決意しました。使いこなして、顧問先にお使いいただくようになるまでは苦労しましたが、千葉県で「社労夢ハウス」を一番初めに導入したことにより「ASP導入によるコンサルティング業務体制の強化」のテーマで経営革新計画を提出し、平成20年3月に経営革新法の承認を受けることができました。

**中企団職員:** 事務所として、さまざまな取り組みをしているのですね。

**徳永先生:** ほかに、顧客に評価いただくための取り組みとしては、Pマークの認定取得をしています。

**森本先生:** そのため、個人情報の保管や利用については厳格なルールに則っていますが、「社労夢ハウス」が提供するセキュアな環境で運用することで、その要件を満たせると考えています。また、クラウドならではの漏洩リスクも回避するために、USBキーによるログイン制限によって、社外から利用できないようにしています。あと、エムケイシステムさんがPマーク取得事業者であるため、委託先としても信頼できるのが良いですね。

**中企団職員:** Pマークは委託先管理も大切になりますからね。それでは、導入しているうえでの一番利便性を感じている部分はどこになりますか。

**森本先生:** やっぱ、電子申請ですね。e-Govと「社労夢ハウス」がAPI連携するようになって、格段に便利になりました。申請から進捗管理、電子公文書の取出しまで、全部が一つの画面で完了できます。また、一括申請ができるようになったので、とても効率的になりました。

**中企団職員:** 「社労夢ハウス」の肝である「ネットde顧問」はいかがでしょう?

**森本先生:** 機能のほとんどを使いこなしていると思っています。ここ2～3年で、「ネットde就業」をご利用いただく顧問先が増えました。近年、勤怠管理をしっかりとしたいという引き合いが多い中で、「ネットde就業」は比較的ローコストで導入できるので、お喜びいただいています。また、顧問先に導入いただくと、社労士事務所側もメリットは大きいのですよね。何かあるたびに、いちいち「タイムカードの写しをください」とか言わなくても済むので…。また、時間管理が明らかになるので、労務管理の適正化への提案につなげやすくなります。ただ、シフト管理が複雑だったりするような業態では導入が難しい場合もあります。その点、給与計算はどこの企業も一緒なので、「ネットde賃金」の導入提案はしやすいですね。給与計算を受託するより、「ネットde賃金」を提案して、先方でやっていただくことも増えています。また、受託していた給与計算を「ネットde賃金」に移行する提案もしています。

当法人の負担が減る分、報酬も減ることにはなりますが…。ただ、「ネットde賃金」を導入した顧問先ならではの業務提案もできますので、そこにメリットを感じてもらえたらと考えています。「ネットde明細」も徐々にご利用いただく顧問先が増えています。特に事業所が多い場合には、いちいち明細を事業所ごとに送るのには、人的・金銭的なコストが発生しますので、それを解決できる点に大きなメリットを感じていただいています。

**中企団職員:** これから「社労夢ハウス」に求めていきたいことはありますか。

**森本先生:** 「社労夢ハウス」は、長年、社労士業務に特化して作りこまれており、機能的には「社労夢ハウス」以外のソフトは考えられないと思っています。その上で厳しく言わせてもらえば、スピード感が欲しいです。新機能の実装や既存機能の改善も含め、開発からリリースまでを機動的に進めてもらいたいですね。

また、その辺りの情報発信の頻度も上げてもらえるとありがたいです。最近では過度に利便性を強調した新興のソフトが出てきており、個人的には懐疑的に見えています。ただ、そのようなメーカーのスピード感は、エムケイシステムさんも見習うところは多いのではないかと思います。

**中企団職員:** それでは最後に、今後はどのように事務所を発展させていきたいとお考えでしょうか。

**徳永先生:** 「働き方改革」が盛んに叫ばれている今、益々効率的な働き方が必要になってきています。そのため、人材活用に関わる悩みは確実に増えていきます。各企業の悩みの解決を提案し、社会保険労務士として社会の役に立っていただければ必然的に発展していくと考えています。その中で「社労夢」の存在は、当法人にとって、なくてはならないツールであり、パートナーです。今まで「社労夢」の機能には、いろいろとお世話になってきました。これからも当法人の発展の傍らで、ともに発展し続ける「社労夢」を期待しています。

### 社会保険労務士法人 ハーモニー

**代表社員** 特定社会保険労務士 徳永康子 / 特定社会保険労務士 森本哲郎 / 特定社会保険労務士 山崎裕樹

**職員** 24名

**所在地** 〒261-8501 千葉県千葉市美浜区中瀬1-3 幕張テクノガーデンD棟14階

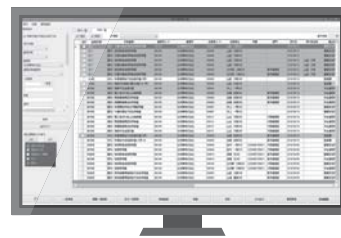
**電話番号** 043-273-5980 [ホームページ](http://www.sr-harmony.jp/) http://www.sr-harmony.jp/

平成9年11月1日に「徳永社会保険労務士事務所」を開業。  
平成25年11月1日に「社会保険労務士法人ハーモニー」を設立。経営理念である「私達は、お客様の会社の労務問題を親身に解決します。」「私達は、お客様が安心して本業に打ち込める労務環境作りを実現します。」「私達は、かかわるすべての人に寄り添い「ハーモニー」を大切にします。」を何時も大切にしながら、日々業務を進めている。

## 「社労夢ハウス」企業と社労士事務所をWEBで結びます

社会保険・労働保険申請手続の基本機能に加え、マイナンバー添付の電子申請はもちろん、手続のアラート機能を実現し、2か月毎の育休や、介護休、定期的に発生する手続もお知らせ機能でぬけ・漏れを防止します。

### 社労夢ハウス



- 顧問先企業向けアプリの提供で顧問先から以下の業務に対応可能
  - ネットde就業 (打刻と勤怠集計)
  - ネットde賃金 (勤怠入力と給与計算)
  - ネットde明細 (給与明細の閲覧)
  - ネットde受付 (業務連絡の受付)
  - ネットde台帳 (従業員情報の閲覧)
  - ネットde規則 (就業規則と36協定)
  - ネットdeスケジュール (スケジュール管理)
  - ネットde精算 (交通費・経費精算) **NEW**
- 手続進捗管理で申請手続を一覧化、作業進捗や処理期限をお知らせ
- 事務所専用の多機能ポータルサイト(ホームページ)で事務所のPRが可能

社労夢ハウスの詳細はこちら  
(新規導入個別相談会&出張デモ 受付中)

<http://www.shalom-house.jp/ca10/>

**株式会社 エムケイシステム**  
■ 本社 〒530-0015 大阪市北区中崎西2丁目4番12号  
梅田センタービル30F

● 東京オフィス 03-6895-0991 ● 大阪オフィス 06-7222-3389  
● 名古屋オフィス (06-7222-3389) ● 福岡オフィス 092-716-9062